第三問　正誤判定し、正しいものに書き直す

・一般に伝音難聴は原因が外耳または中耳にあることが多い

・伝音難聴は投薬や手術で治療できることが多い

・先天的に内示が欠損した人は感音難聴をきたす

・補聴器を装用しても全く音声会話ができない高度感音難聴の人には人口中耳の使用が考えられる

問5副鼻腔内に存在し臭いを脳へ伝達する神経はどれか

視神経、副神経、三叉神経、動眼神経、嗅神経

問５正誤問題

・眼振が出れば内耳の異常である

問11、正しいものは？

A,エクアリン汗腺はアドレナリン作動性である

ｂ、メルケル細胞はサイトケラチン２０を発現する

ｃ、アクポリン汗腺は毛包に発現する

ｄ、脂腺は乳児期にはほとんど活動していない

E,肥満細胞は抗原提示脂肪である

問16

・ビダール苔癬はかゆみの無い苔癬局面である

・貨幣状湿疹は自家感作性皮膚原因

・脂漏性皮膚炎は乳幼児と思春期以降の成人に多い

・皮脂欠乏性湿疹は皮表皮脂減少が原因

・鬱滞性皮膚炎は下腿潰瘍を併発する

問20正しい組み合わせをえらべ

・伝染性軟属腫　ＨＰＶ

・カポジ水痘様発疹症　ＨＨＶ8

・疥癬　コナヒョウダニ

・伝染性膿痂皮　黄色ブドウ球菌

・でん風　白癬菌

問23　疥癬について誤っているのはどれか2つえらびなさい

（Ｈ26過去問12とおなじ）

問28

加齢黄斑変性の治療法について知るところを述べよ

ヒト網膜断面図を書いて、解剖学壁名称を10つ答えよ